



西小だより

山形市立西小学校
令和6年10月7日
校長 小林 聡

【学校教育目標】未来への夢をもって、豊かに学び、しなやかでたくましい子どもの育成

自分たちの手で創り上げた すばらしい運動会

10月2日（水）は、子どもたちの気持ちを後押ししてくれるような雲一つない青空の下、自分たちの手で創ってきた運動会が見事に花開いた1日となりました。数えあげたらきりが無いほど成長した姿が見られ、子どもたちが自分たちの手で創り上げる運動会はこんなにもすばらしいものだと思えて感じた運動会でした。

開会式で実行委員長のO. Aさんは「全校生の気持ちを高めてくれる放送係、みんなが目を奪われるような看板をつくる陣地看板係、運動会の大目玉種目を考える学年部種目係、…。どれも運動会をつくるために必要不可欠な存在です。みんなの協力で、今日の運動会を迎えることができました。今日は『楽しかった』『やり切った』『正々堂々、最後まで戦うことができた』そう思えるように全力で応援し、全力で戦いましょう。」と話しました。スローガンに向かって全校生が準備を進める**一体感**、係活動を通して感じてきた**責任とやりがい**、仲間とのつながりを喜びに変える**協力**等、これまで大切にしてきたことを落ち着いて話す言葉とその姿に、自分の仕事に対する誠実さが表れていました。振り返って考えれば、それはきっと彼女だけではなく、それぞれの立場で自分の役目を果たそうと努力した全員に言えることだと思います。そして、それぞれの係で互いに考えを出し合いながら、よりよいもの、新しいものを生み出してきました。

全校挙げて取り組む運動会という学校行事の意味は、「異学年の仲間と様々な交流・協働体験を通して新しい自分に気づき、成長のきっかけをつくること」「全校や赤白各組という大きな集団づくりを通して、自分たちの知恵と工夫で学校や社会をより良いものに変えていけると学ぶこと」にあります。この取り組みを契機に、子どもたちが益々成長していくのが本当に楽しみです。

次の日から、各学級・学年・係で振り返りをしました。運動会に係る様々な活動を通して、自分の中に新しい考えや価値が芽生えたようでした。「**なりたい自分**」を描きながらも、それを超える仲間の姿に出会ったり、予想していなかったことに新たに気づいたりしたことが、また**新たな「自分づくり」につながった**子どもたくさんいました。どんなことに気づき、どんなことを考え、どんなことが変わり始めているのかを知ることが、子どもの背中を押す私たち大人の仕事です。機会を逃さず、穏やかな心持ちで、楽しみながらたっぷり聞いてみたいですね。

さて、運動会の結果は「**楽しさの赤組**」が優勝を、「**まとまりの白組**」が応援賞を勝ち取りました。赤組は、自分たちでつくる楽しさは大きなエネルギーと躍動感につながり、心から楽しむ姿には人を感動させる力があること



を、白組は練習を重ねるたびにまとまりを強め、集団が一つになった時の一体感は最後まであきらめられない粘り強さにつながることを教えてくれました。

両組の子どもたちが創り、残してくれた財産を、今度はこれから半年間の「**学校づくり**」「**学年・学級づくり**」に大いに活かしていきたいと思えます。

これまでのご協力と温かいご声援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

<第64回児童生徒理科研究作品展>

☆研究の部 M. S
☆理科工作の部 T. R/S. E/S. S/A. Y/T. R
O. Y/K. H/S. A/S. R

創意工夫にあふれた夏休みのすばらしい研究・作品です。

5年生 稲刈り体験学習

17日(火)秋晴れの下、田植え体験でもお世話になったみなさんからご指導いただき、昔ながらの手作業での稲刈り体験学習を行いました。田植えから3カ月。天候にも恵まれて大きく実った稲穂を見て、まずその成長具合に驚きました。

多くの子にとって初めての稲刈りは、手作業で刈り取る大変さを実感し、昔の方の苦勞に思いを馳せながら、また、「ザク、ザク、ザク」と稲を刈る取る音や刈った時の感触を楽しむことができた、貴重な体験となりました。

暑い夏の間、稲の管理をしてくださった田んぼの先生方のおかげです。ありがとうございました。



1年生 秋をさがしに (山形市少年自然の家)

25日(水)、1年生が待ちに待った「秋さがし」に出かけました。

木の実やとんぼ、きれいなはっぱ…五感をフルに使って、たくさんの自然に触れた子どもたちは大満足で帰ってきました。感想もとても素直です。

「どんぐりのぼうしがかわいらしかった」

「ゆびをのばしたら、とんぼが3びきもとんできてうれしかった」

「とんぼがたくさんいてびっくりしたよ。わたしもとんぼみたいにとびたいなあ」

「おおきなくりをみつけたよ。中みは大きいのと小さいのがあったよ」

「はっぱから、わたあめみたいなあまいにおいがしたよ」

子どもにとって自然は大切な友達であり、大好きな先生なんですね。



見て見て！
カナヘビいるよ

ススキ、
ふわふわするー



学校の様子について随時ホームページでお知らせしています。
ぜひご覧ください。

